

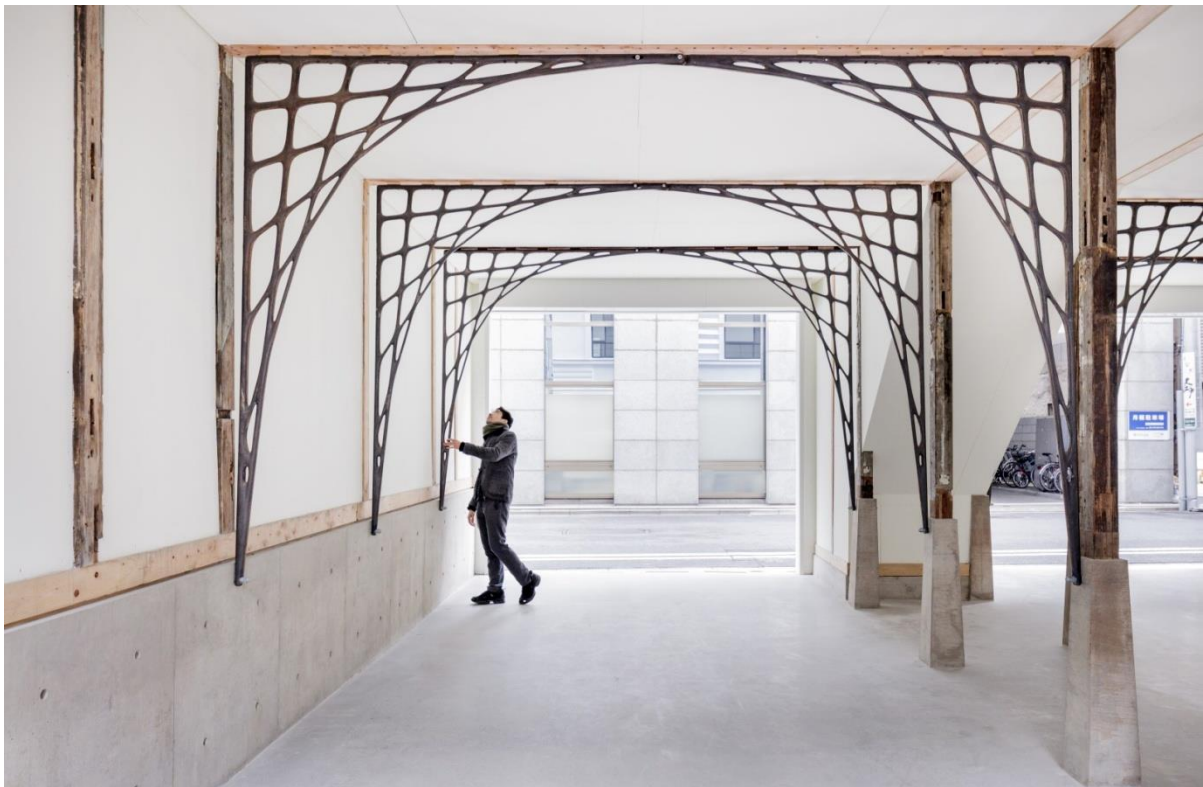
## 若い感性で建築に息吹を与える

【講師】三井嶺／三井嶺建築設計事務所

JIA 金曜の会では、楨文彦氏、伊東豊雄氏など著名な建築家だけでなく、新進気鋭の建築家の方々も講師としてお招きし、若い感性で建築に息吹を与えている作品を紹介して頂くトークを企画していきます。今回は、老朽化が進んでいる建築の再生や、製材前のラフ材を束ねたような構造を考える等、独自の感性で建築設計を進めている三井嶺氏に作品を紹介していただきます。

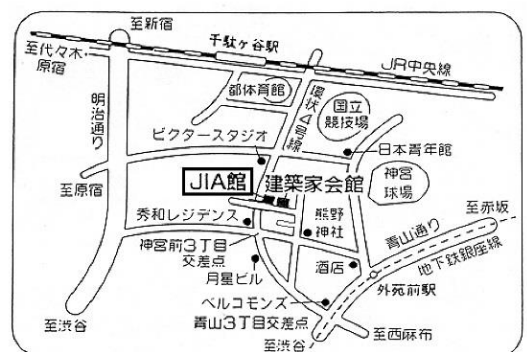
### ＜ 構造と装飾について考えていること ＞

どうすれば建物が残り、活用され、後世に生きるか。造るからには愛され、使い続けてもらいたい。誰もが考える建築共通のテーマの一つですが、私なりの現時点のアウトプットは、構造と装飾です。構造(骨)が合理的で美しいことは説明なしに誰にでも伝わるとしており、装飾は本来人間的なもので、建物にも装飾があるほうが自然だと考えています。また、最新の技術を必ず用いることにしているのですが、その理由なども併せてお話させていただきたいと思います。[三井嶺]



日本橋旧テラー堀屋改修(2016) Photo by Jérémie Souteyrat

- 日時 : 2018年6月8日(金)19:00~21:00(18:30 受付開始)
- 場所 : 日本建築家協会 JIA館1F建築家クラブ  
渋谷区神宮前2-3-18 TEL:03-3408-8291
- 主催 : JIA 関東甲信越支部 金曜の会(代表 久保田恵子)
- 協賛 : NPO建築家教育推進機構
- 参加費 : 一般1500円(飲食物代含む) 学生無料
- CPD : 認定プログラム 2単位
- 参加資格 : どなたでも参加可能です。
- 申込 : <https://goo.gl/mKpT3V>(自動受付)  
準備のため、お申込みは前日までにお願いします。
- 問合せ : frdmjia@gmail.com 当日:070-1265-7008(佐藤)



## 講師プロフィール

### 三井 嶺 (みつい れい)

#### [経歴]

1983 愛知県生まれ

2006 東京大学工学部建築学科卒業

2008 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程(日本建築史)修了

2008-2015 坂茂建築設計

2015 三井嶺建築設計事務所設立

坂茂建築設計在籍中に「羽根木公園の家ー景色の道」(2010)、大分県立美術館(2014)等を担当

「U-35/ Under 35 Architects exhibition 35歳以下の若手建築家による建築の展覧会 2017」にて最優秀賞受賞

#### [メディア掲載]

『新建築』 2016年3月号:日本橋旧テラー堀屋改修

『建築技術』 2016年10月号、特集「常識にとられない構造設計」

『SDレビュー2016』、建築のためのプロトコル・スタディーズ:日本橋旧テラー堀屋改修

『日経アーキテクチュア』 2018年1月号 建築を変える新技術・ビジネス100 「装飾の復権」

#### [主な作品]

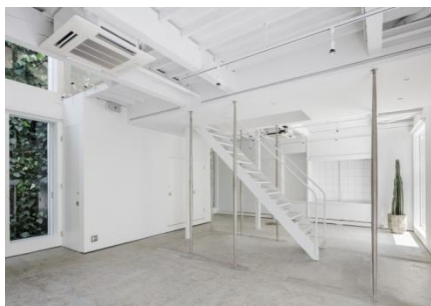
##### 日本橋旧テラー堀屋改修

看板建築のリノベーション。繊細かつ装飾的な鋳物フレームによる耐震補強を施しています。



##### 神宮前スタジオ A-ギャラリー

柱の存在感を無くすことをテーマとし、ステンレス鋳物によるエンタシス状の極細柱を用いています。



##### 柳小路南角【進行中】

二子玉川の路地裏の商業建築。ラフな木材を束ねただけの、力強く荒々しい構造です。

